

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37	夜間と昼間想定の火災避難訓練を実施しているが、消防署の立ち合い・指導を受けておらず、又、地域住民の参加協力も得られていない	年に1回は避難訓練時、専門的な視点から消防署の立ち合い・指導を得て、運営推進会議時などで避難訓練実施予定のアナウンスを行い、地域住民の方々に災害時の協力を呼びかける	避難訓練時、消防署の立ち合い・指導を依頼。又、運営推進会議時に地域住民の方々にも訓練の様子を見ていただけるよう声掛けを行い、災害時のスムーズな避難に繋げていく	10ヶ月
2	6	併設の施設との関連もあり、日中も玄関を施錠していることが多い	玄関の施錠時間を短縮していき、利用者のケアの向上に努めていく	勤務配置や環境面、利用者の心身状態などを会議時等で随時検討・見直しを行い、開放的な雰囲気作りと利用者の意思を尊重したケアに取り組む	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。